

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	馬術競技場管理運営費					
担 当 課 係 名	生涯学習課		社会体育係		作成者	小林志郎
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	明日を担う人材を育む教育文化のまち				総合計画の ページ
	基本計画	スポーツ活動の推進とスポーツ施設の整備				
	主要施策	スポーツ施設の整備、管理				97
予 算 費 目	一般 会計	10 款 教育費	6 項 保健体育費	2 目 体育施設費		
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度		新規 / 継続の区分			
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☒ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理					
根 拠 法 令 等	仙北市馬術競技場条例・仙北市馬術競技場管理規則					
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
運 営 方 法	☒ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助					

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	主に角館高校、県馬術連盟
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	スポーツの普及振興
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	施設の維持管理

【事務事業の推移】

（単位：千円）

		項目	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績
効果	活動指標	仙北市馬術競技場・利用可能日数	日	365	365	
			日			
	成果指標	仙北市馬術競技場・利用稼働日数	日	365	365	
		仙北市馬術競技場・利用者数	人	2,290	2,372	
投下コスト	項目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	20年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)			1,712	3,009	
	財源内訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源		1,712	3,009	0
	人件費 (B)		—	1,963	2,018	0
		職員数	—	0.3	0.3	
		職員平均人件費	—	7,853	8,071	
		(A) + (B) 投下コスト	—	3,675	5,027	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—	10,068	13,773	
	市民1人当たりのコスト(円)		—	115	160	

【事務事業の今までの成果】

県内で１ヶ所の施設であり、補修整備をおこなっている。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	施設の廃止を決めた自治体もある。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	クラブの設立(有料)

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
A	A	現状のまま継続(実施)	市民のスポーツ活動を推進する。
	B	見直しの上で継続(実施)	
	C	大幅な見直しの上で継続(実施)	
	D	休止・廃止(統合を含む)を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容(改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。)

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	特殊競技施設であり土地が借地であるが、維持管理を含めた運営方法の検討をし、今後の事業推進が必要であると考ええる。

一次評価診断図

